

信越放送『SBCスペシャル 本田先生のこころ診察室
～発達障害のこどもたち～』

記念上映会・本田先生講演会

何か困っていること
ないですか？

発達障害があると
ふつうの子育てと
少し違った工夫が
必要になってくる

教育の中でこそ発達障害
を学ぶ必要がある

教育メンタルヘルス
という学問領域が
必要

薬が必要なのは
先生じゃない
かって話

左利きの人が病院に
行くかどうかという
疑問に似ている

©SBC

令和8年3月28日(土)

14時～16時30分(13時30分開場) 参加費無料

場所 東京都北区・北とぴあ 第2研修室

〒114-8503 東京都北区王子1丁目11-1

1. 開会挨拶(主催者・関係者から)
2. 『SBCスペシャル 本田先生のこころ診察室～発達障害のこどもたち～』
上映(50分)
3. 信州大学医学部 子どものこころ発達医学教室 本田秀夫教授による講演



100名様を先着受付順にご案内します。

参加希望者は左QRコードかURLに

3月23日までに申し込んでください。

参加受付者のみ、申し込まれたアドレスに返送いたします。

問合せ先：科学技術映像祭事務局 03-3212-8487

<https://forms.gle/H6k1ae5AZuRcg7Ex5>

参加する教育関係者には本田先生の本
を1冊進呈!!(先着30名様)

開催団体： 科学技術映像祭主催4団体((公財)日本科学技術振興財団、(公社)映像文化製作者連盟、
(公財)つくば科学万博記念財団、(一財)新技術振興渡辺記念会)、 映文連アワード実行委員会
(公社)映像文化製作者連盟、 公益社団法人日本発達障害連盟、 SBC信越放送株式会社

製作著作：信越放送株式会社

ディレクター：宮川伊都子、撮影：丸山清寿、音声：富岡努・白澤典子、プロデューサー：手塚孝典（敬称略）

制作者の意図

発達障害は生まれつき脳機能の発達に偏りがあり、家庭・学校・職場などでの日常生活に困難を感じるもので、社会参加の機会を保障するには適切な理解と支援が不可欠とされる。しかし正しい理解が進んでいるとは言い難い。信州大学医学部附属病院で発達障害を専門に診る本田秀夫医師の取り組みと患者の日常を追いながら、発達障害とはを問いかける。

本田秀夫 先生

1988年東京大学を卒業し、精神科医に。
1991年以降は発達障害や知的障害を専門に、子どもから大人まで幅広く診療してきた。
2014年から信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部部長。
発達障害についてたくさんの人に理解してもらいたいという当事者のご家族が、撮影に快く協力してくださいました。
講演では、発達障害の人たちが何を感じ、生活しているのか、最近の研究も交えて話したいと思います。



作品に出てくるゆうこさんが描いた先生の似顔絵

アクセスマップ

場所 東京都北区・
北とぴあ 第2研修室
〒114-8503 東京都北区
王子1丁目11-1

